



Southern Cross



The Japanese School in Perth
パース日本人学校



2021 No. 11

3月3日発行

Web-site www.japaneseschool.wa.edu.au

e-mail: toiwase@jsp.wa.edu.au

「この世は生きるに値する。」

パース日本人学校
校長 中丸 俊晴

先週の金曜日の授業参観ならびに学級懇談会そしてPTA後期総会には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき有難うございました。COVID-19に始まり、COVID-19に終わった令和2年度でしたが、皆様のご協力のもと、無事に本年度を終了することができ、心から感謝申し上げます。

さて、私の大好きなアニメーション映画に宮崎駿監督の作品がありますが、その中で、特に大好きな作品は「千と千尋の神隠し」です。実は、映画に出てくる光景が素晴らしく、映画だけでなく、その舞台となった現実の場所にもよく出かけました。この作品に登場する湯屋、渋温泉の金具屋旅館、湯屋に行く橋、四万温泉の積善館等々。その場に立つと、映画の光景が自然と浮かんできました。台湾の九份にも、出かけました。

実は、このパースにもこの作品の舞台となった場所があります。それは、登場する水上列車のモデルではどの噂がある、バッセルトンの栈橋。実際にトロッコ列車が走っていて、ビーチから沖へ向かって延々と栈橋が伸びている光景はなんとも言えない雰囲気があるそうです。

また、宮崎監督の作品には必ずテーマがあります。「千と千尋の神隠し」では、「お金より大切なものは何だろう?」、「隣のトトロ」では、「自然の大切さ」、「もののけ姫」では、「環境問題」等々。でも、すべての作品に共通するもの、それは、「子供たちにこの世は生きるに値するんだと伝えることがすべての作品の根幹です。」と監督自身あるインタビューの中で答えていたことが印象的でした。さらに、どの作品にも、希望、夢、若者の力、家庭の大切さ、女性の活躍等が満ち溢れています。

さて、2021年度は、中学校も新学習指導要領にかわります。小中一貫の本校としては、主体的、対話的な深い学びを、全教育活動一貫して取り組むこととなります。特に、学びの充実を図るため、我々教員も、

主体的な学びとは

対話的な学びとは

深い学びとは

の具体的な指導法を学びあっていきます。そのための研修の充実も推進していきます。

来年度、「教師も児童も共に教え合い、学び合って、共に高め合う学校」を目指し、全教職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも、ご支援、ご協力の程、宜しくお願い致します。